

# 普及現地情報

発信年月日:令和6年(2024年)11月8日

所属名:高島農産普及課

番号:H24017

発信者名:三溝、松尾



## 高島市オリーブの収穫・選別研修会を開催！

去る9月28日、10月12日に高島市今津町深清水で栽培されているオリーブの「収穫・選別研修会」を開催したところ、市内生産者や関係機関など合計約50名の参加があり、オリーブの収穫量は約80kgでした。当課は、事前に生産者や市と調整したうえで、当日参加者に対して収穫方法など説明し、収穫したオリーブの品種特性を調査しました。

高島市は、令和2年度から耕作放棄地対策として、オリーブの栽培を推進し、令和5年度末時点で、市内に生産者13名、約5ha、約2,000本のオリーブが植栽されています。

今年度、市内で最も早く植栽された今津町深清水地域で栽培されているオリーブの収穫が一定見込まれることから、他生産者や関係機関を参集する「研修会」という形で開催しました。

当日は、生産者などに、実際に収穫を体験していただくとともに、京都宮津地域でオリーブを栽培している生産者を講師として招き、加工方法(塩漬け、オイル)によって、求められるオリーブの選別基準が異なることなど、選別方法を皆で確認しながら行うことができました。

また、当課は、高島市に適する品種を選定するため、生産者や市と調整し、品種別に収穫することで、一粒重や色づき程度、収穫量など、品種特性を把握しました。

収穫されたオリーブは、搾油されオリーブオイルになるほか、市内業者などに塩漬けを試作していただいております。できあがった加工品は、生産者や関係機関で共有し、今後の産地戦略の策定に活かしていきます。

